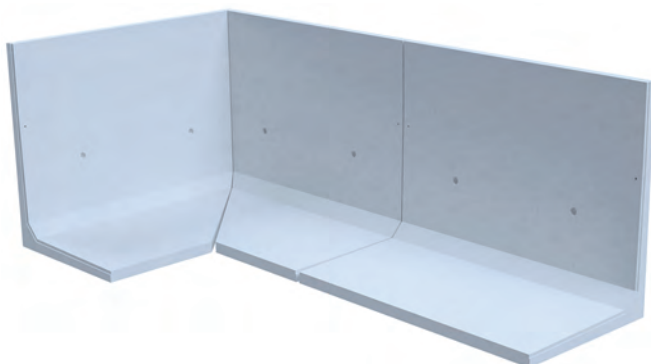


エルフォームGタイプ 90°コーナー (宅地用)

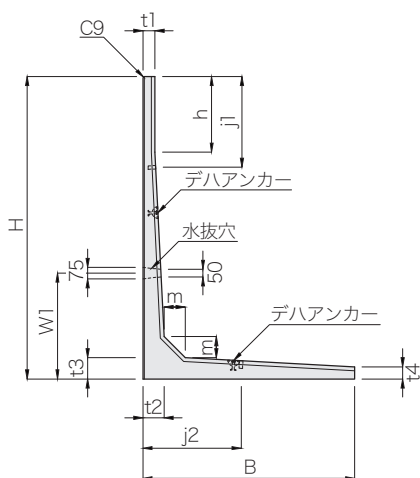
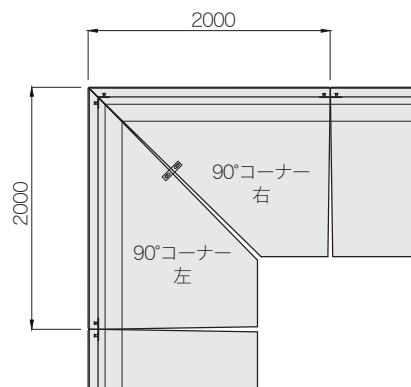


CAD data DWG
SFC

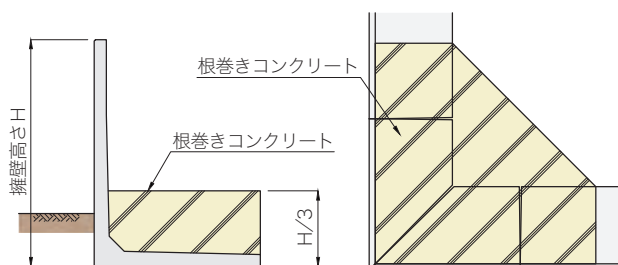
L型擁壁



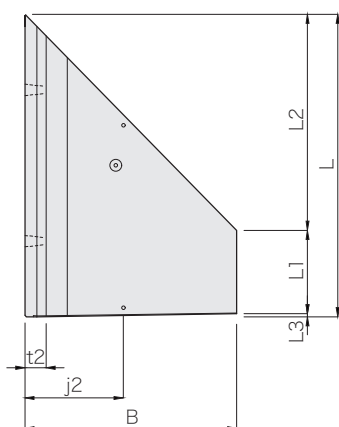
90°コーナー組立平面図 (参考)



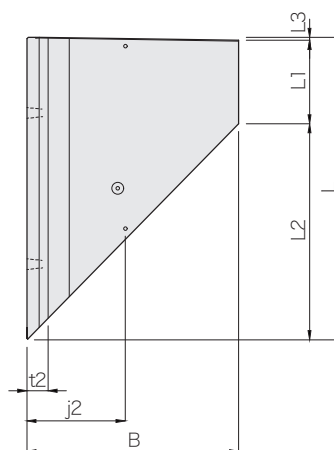
根巻きコンクリート参考図



※90°コーナーを施工する際には、より製品を安定させるために擁壁高さの1/3程度の根巻きコンクリートの打設をお願いします。



90°コーナー左



90°コーナー右

呼び名	寸法 (mm)													参考質量 (kg)				
	H	B	L	L1	L2	L3	t1	t2	t3	t4	m	h	j1		j2	W1		
Gタイプ 上載荷重 q=10kN/m ²	G-75	750	600	2000	1380.9	611.1	8.0	75	75	75	75	75	-	100	250	400	435	
	G-100	1000	750		1225.9	764.1	10.0						350	560				
	G-125	1250	950		1018.9	968.6	12.5	80	100	100	83	100	250	500	600	500	600	819
	G-150	1500	1100		863.8	1121.2	15.0						80					500
	G-175	1750	1250		707.1	1275.4	17.5	140	140	140	88	140	250	350	650	700	1317	
	G-200	2000	1400		551.7	1428.3	20.0						80					500

注(1) 擁壁は設置される高さ、地形あるいは地盤条件、上載荷重条件などにより、構造型式、基礎型式が変わりますので事前の調査、検討を行い設計計画をしてください。

(2) 根入れ深さは、基礎底版が地表に出ないように、また排水施設等の構造物より充分な余裕をみて設定しなければなりません。なお、隣接する既存の擁壁等の構造物に影響を及ぼすおそれがある時は、山留め工等適切な防護措置等を講じた上、根入れ深さを検討し、施工しなければなりません。

(3) コーナー部においては、安定性を向上させるために、擁壁の背面底版を壁高の1/3程度の高さの現場打ちコンクリートで巻き立てることを推奨します。なお、この場合の出隅部1辺の長さは隣接続擁壁底版にかかる程度の長さ以上としてください。